



岡山県議会だより

第2号



- 議長あいさつ●岡山県議会スケジュール●副議長紹介
- 岡山県議会議員と各委員会の紹介●県議事を振り返る
- あなたも県政に参加してみませんか?
- 県議会を楽しく学ぼう! [KENGIKAI OKAYAMA]



岡山県議会議員 古山 泰生 <浅口市・浅口郡選出>

この県議会だよりを、ご覧になられた皆様方が、私ども岡山県議会の仕事と役割に対するご理解とご関心を深められ、県議会がより身近になれば幸いです。

岡山県議会は、県内各地域から選ばれた議員で構成され、県政における意思決定機関として、県民福祉の向上と県勢の発展に努めております。今日、我が国は、少子高齢化の進行や、経済格差の拡大などの課題が山積し、人口問題、環境問題、食糧問題等、国内のみならず岡山県が世界にどう貢献するかを考えなければならないグローバルな時代となっております。また、地方の活力なくして国の活力はありません。中央と地方の格差を是正し、国から地方への権限及び税財源のさらなる移譲や道州制の議論など、地方分権改革を推進していかねばならないと思えます。

これからの県議会は、確固とした将来展望に基づき、県政のあるべき姿を執行部に指示し、県政を牽引することが求められております。政策立案機能の充実、強化や情報公開並びに審議の活性化について積極的に取り組んでまいりたいと考えております。県では、「快適生活県おかやま」の実現のため、「新おかやま夢づくりプラン」を推進しておりますが、「教育と人づくり」「安全安心」「産業と交流」の創造を基本戦略としたこのプランの実現に向け、県議会としても住民代表機関として政策議論を深めながら、全力で取り組んでまいりたいと存じます。郷土岡山の偉大な先覚者、大養木堂翁の「人間本来無一物、払ふべき塵もなし」という、極めて謙虚で、清潔で、県民本意の政治姿勢を信条として民主的な議会運営に努めてまいりたいと存じますので、今後とも、県民の皆様方の県議会に対するご支援、ご協力を心からお願いたします。

岡山県議会スケジュール

- 8月
- 12(火) 常任委員会
 - 27(水) 常任委員会
 - 28(木) 特別委員会



- 9月
- 1(月) 議会運営委員会
 - 8(月) 9月定例会開会
 - 9(火) 決算特別委員会
 - 11(木) 代表質問
 - 12(金) 代表質問
 - 16(火) (一般質問予備日)
 - 17(水) 一般質問
 - 18(木) 一般質問
 - 19(金) 一般質問
 - 22(月) 特別委員会
 - 24(水) 常任委員会
 - 25(木) 議会運営委員会
 - 26(金) 9月定例会閉会
 - 30(火) 決算特別委員会

- 10月
- 7(火) 決算特別委員会
 - 15(水) 常任委員会
 - 17(金) 決算特別委員会
 - 23(木) 決算特別委員会
 - 24(金) 常任委員会

副議長の紹介



副議長 渡辺 英気 <倉敷市・都窪郡選出>



あなたも県政に参加してみませんか?

県の予算や条例などがどのように決められているか、本会議・委員会を傍聴・視聴できます。また、インターネットでも議会中継を見ることができます。

本会議を傍聴しよう!

原則として10歳以上であれば、どなたでも議会の本会議を傍聴できます。本議会当日、議会棟1階で受付をし、傍聴券を受け取ってから議場へ入場してください。

●受付時間/午前10時20分から (時間は事前にご確認ください。)

●定員/113人(先着順)

※傍聴席で飲食や喫煙、その他議事の妨害となるような行為はできません。



委員会をモニター視聴しよう!

原則として10歳以上であれば、どなたでも委員会をモニターテレビにより視聴できます。委員会当日、議会棟1階で受付をし、視聴券を受け取ってから、2階の視聴室にお越しください。

●開会時間/午前10時30分から (時間は事前にご確認ください。)

●定員/36人(先着順)

※通常、委員会は午前10時30分から開かれますが、午後に開催される場合もあります。日程をご確認ください。なお、視聴をするときは注意事項を守り静かに視聴してください。

インターネットで議会中継を見よう!

本会議の様子をインターネットで中継しています。また、議事録が岡山県議会ホームページに掲載されるまでの間も、録画中継でご覧いただけます。

URL <http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/chukei/index.html>



※ご覧いただくにはWindows MediaPlayer 10以上(ダウンロードは無償です)が必要です。

県議会を楽しく学ぼう!



中・高生の皆さんにも、岡山県議会の情報をわかりやすくご紹介しているサイトです。クイズコーナーや占いコーナーなどもあり、皆様にお楽しみいただけます。

KENGIKAI OKAYAMA!!



たのしいクイズもあるよ!



アクセスお待ちしています!!

URL <http://www.pref.okayama.jp/cgi-bin/gikai/chukosei/controller/client/top.cgi>

岡山県議会のホームページからもアクセスできます!

ケータイサイトもあります!

QRコードから簡単アクセス!



KENGIKAI 学園テスト

<議事堂の建築年>

県庁舎の南側に、議事堂があります。議場や委員会室をはじめとする議会関係の建物ですが、いつ頃建築されたのでしょうか? 次の中から選んでください。

次の中から選んでください。

昭和23年

昭和32年

昭和37年

続きはホームページでね!



KENGIKAI 占い

生年月日から、あなたの今日の運勢は? 結構たのしい! KENGIKAI占いをやってみよう!



本会議場の団体見学

本議会等の行事のない日は、本会議場の団体見学ができます。(事前に予約をお願いします。)

※土・日、祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く



お問い合わせ/県議会事務局総務課 tel.086-226-7548

お問い合わせ先

本会議傍聴、議会見学 情報公開 議員報酬、政務調査費 など

総務課

☎ 086-226-7548

gikai@pref.okayama.lg.jp

本会議、委員会の運営 請願・陳情受付 会議録作成 など

議事課

☎ 086-226-7551

ggiji@pref.okayama.lg.jp

委員会視聴 ホームページ、テレビ番組 など

政務調査室

☎ 086-226-7554

gseimu@pref.okayama.lg.jp

岡山県議会事務局

〒700-8570 岡山市内山下2-4-6

<http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/gikai.htm>

この広報紙は地球にやさしい大豆インクを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会認定マークです。この広報紙は再生紙を使用しています。

県議会で審議される案件は、とても範囲が広いから、それぞれに専門化されてるんだね。

私たちの活動を紹介します 岡山県議会議員と各委員会

県議会で審議される案件は範囲が広く多方面に及んでいます。これらを効率的に審査するために、議会の内部機関として議会運営委員会、六つの常任委員会と五つの特別委員会が設置されています。

議員定数
56人



議会運営委員会

- 取扱事項**
- 議会の運営に関する事項
 - 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 - 議長の諮問に関する事項

三村峰夫(委員長)・河本勉(副委員長)・戸室敦雄・森正人・千田博通・天野学・小田春人・小野泰弘・住吉良久・長瀬泰志・景山貞明

決算特別委員会

- 取扱事項**
- 前年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査
 - 事業成果に関する調査

住吉良久(委員長)・岡本泰介(副委員長)・戸室敦雄・蓮岡靖之・渡辺吉幸・池本敏朗・谷口圭三・一井暁子・高橋英士・森脇久紀

総務委員会

- 取扱事項**
- 知事室にかかわる事項
 - 総務部にかかわる事項
 - 企画振興部にかかわる事項
 - 出納局にかかわる事項
 - 企業局にかかわる事項
 - 選挙管理委員会にかかわる事項
 - 人事委員会にかかわる事項
 - 監査委員会にかかわる事項
 - 他の常任委員会が取扱わない事項について

委員 佐藤 真治(3期) 自民 岡山市第一-加賀部

副委員長 高橋 英士(5期) 公明 倉敷市・都窪部

委員 戸室 敦雄(7期) 自民 津山市・吉田部

副委員長 森 正人(7期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 渡辺 英気(4期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 井元 乾一郎(3期) 自民 津山市・吉田部

委員 波多 洋治(2期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 長瀬 泰志(4期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 一井 暁子(1期) 自民 岡山市第二

委員 武田 英夫(5期) 共産 岡山市第二

生活環境保健福祉委員会

- 取扱事項**
- 生活環境部にかかわる事項
 - 保健福祉部にかかわる事項

委員 蜂谷 弘美(2期) 自民 岡山市第一-加賀部

副委員長 中塚 周一(1期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 伊藤 文夫(3期) 自民 笠岡市

委員 小田 圭一(4期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 古山 泰生(6期) 自民 浅口市・浅口部

委員 増川 英一(2期) 公明 岡山市第一-加賀部

委員 森脇 久紀(2期) 共産 岡山市第一-加賀部

委員 福田 通雅(4期) 無所属 岡山市第二

委員 高原 俊彦(1期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 横田 えつこ(1期) 自民 岡山市第一-加賀部

産業労働警察委員会

- 取扱事項**
- 産業労働部にかかわる事項
 - 公安委員会にかかわる事項
 - 労働委員会にかかわる事項

委員 加藤 浩久(2期) 自民 玉野市

副委員長 浅野 貴(1期) 自民 真庭市・真庭部

委員 千田 博通(7期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 小倉 弘行(2期) 自民 岡山市第二

委員 太田 正孝(1期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 佐古 信五(7期) 無所属 倉敷市・都窪部

委員 吉田 政司(3期) 公明 岡山市第二

委員 岡田 幹司(1期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 鈴木 一茂(4期) 自民 倉敷市・都窪部

農林水産委員会

- 取扱事項**
- 農林水産部にかかわる事項
 - 海区漁業調整委員会にかかわる事項
 - 内水面漁場管理委員会にかかわる事項

委員 高橋 戒隆(3期) 自民 倉敷市・都窪部

副委員長 渡辺 吉幸(1期) 自民 勝田部

委員 池田 道孝(3期) 自民 井原市・小田部

委員 久徳 大輔(3期) 自民 高梁市

委員 西岡 聖真(2期) 自民 赤磐市

委員 神宝 謙一(2期) 自民 瀬戸内市

委員 小林 健伸(1期) 自民 岡山市第二

委員 青野 高陽(1期) 自民 久米部

委員 木下 素典(1期) 自民 津山市・吉田部

土木委員会

- 取扱事項**
- 土木部にかかわる事項
 - 収用委員会にかかわる事項

委員 蓮岡 靖之(3期) 自民 倉敷市・都窪部

副委員長 江本 公一(1期) 自民 総社市

委員 天野 学(6期) 自民 笠岡市

委員 小田 春人(5期) 自民 井原市・小田部

委員 岡崎 豊(4期) 自民 岡山市第二

委員 岡本 泰介(1期) 自民 美作市・英田部

委員 谷口 圭三(1期) 自民 津山市・吉田部

委員 住吉 良久(4期) 自民 玉野市

委員 景山 貞明(4期) 公明 岡山市第一-加賀部

文教委員会

- 取扱事項**
- 教育委員会にかかわる事項

委員 遠藤 康洋(2期) 自民 倉敷市・都窪部

副委員長 池本 敏朗(1期) 自民 備前市・和気部

委員 三村 峰夫(6期) 自民 新見市

委員 河本 勉(4期) 自民 岡山市第一-加賀部

委員 小野 泰弘(4期) 自民 総社市

委員 内山 登(4期) 自民 備前市・和気部

委員 三原 誠介(3期) 自民 倉敷市・都窪部

委員 山田 総一郎(4期) 公明 倉敷市・都窪部

委員 赤坂 てる子(2期) 共産 倉敷市・都窪部

行財政改革・道州制等特別委員会

- 取扱事項**
- 第3次行財政改革に関する調査
 - 道州制に関する調査
 - 政令市に関する調査

池田道孝(委員長)・横田えつこ(副委員長)・千田博通・小田春人・神宝謙一・蜂谷弘美・太田正孝・高原俊彦・景山貞明・赤坂てる子・福田通雅

地域振興・団塊世代特別委員会

- 取扱事項**
- 団塊世代の大量退職問題に関する調査
 - 広域交通網の整備に関する調査
 - 中山間地域の振興に関する調査

西岡聖真(委員長)・青野高陽(副委員長)・河本勉・内山登・井元乾一郎・久徳大輔・浅野貴・中塚周一・岡田幹司・山田総一郎・佐古信五

文化振興・環境対策等特別委員会

- 取扱事項**
- 国民文化祭に関する調査
 - 「観光・岡山」ブランドの確立に関する調査
 - 環境対策に関する調査
 - (1) 地球温暖化対策
 - (2) 循環型社会形成推進対策
 - (3) 児島湖の水質保全対策

波多洋治(委員長)・小林健伸(副委員長)・森正人・三村峰夫・天野学・岡崎豊・小野泰弘・小田圭一・長瀬泰志・吉田政司

子ども応援特別委員会

- 取扱事項**
- 子育て支援対策に関する調査
 - 青少年の健全育成に関する調査
 - 家庭・地域・学校の連携に関する調査

小倉弘行(委員長)・増川英一(副委員長)・佐藤真治・高橋戒隆・遠藤康洋・加藤浩久・江本公一・鈴木一茂・木下素典・武田英夫

監査委員

伊藤文夫・三原誠介

県議会を振り返る

2月定例会

県民の代表機関であり、県政における最終的な意思決定機関である岡山県議会。2月定例会を振り返ってみましょう。

「代表質問」とは？

2月定例会が、2月25日から22日間の会期で開かれ、諸議案の審議を終えて3月17日に閉会しました。この議会に知事から提出された議案は、総額6,000億6,300万円(対前年度1.5%減)の平成20年度岡山県一般会計予算など予算案38件、事件案件7件、条例案15件の計60件で、議会提出の議案は7件でした。

2月28日及び29日には代表質問が行われ、小田春人議員(自由民主党)、岡田幹司議員(民主・県民クラブ)、増川英一議員(公明党)の3名の議員が県行財政上の諸課題について各会派を代表して質問を行いました。3月4日からは4日間にわたって、23名の議員が一般質問を行いました。

「一般質問」とは？

定例会での本会議において、議員が、知事を初め各部局長などに対して、県政全般について質問を行います。質問時間は、1人20分以内で、答弁時間は決まっています。



- 2/25**
- 開会
 - 会議録署名議員の指名
 - 会期決定の件
 - 諸般の報告
 - 議案一括上程
 - 知事の所信表明並びに提案理由説明
- 2/28~29**
- 代表質問
- 3/4~6**
- 一般質問
- 3/7**
- 一般質問・議案委員会付託
 - 請願陳情委員会付託
 - 委員長報告 ●採決 ●閉会

- 3月7日** 加藤浩久(自民) 岡本泰介(自民) 一井暁子(自民) 山田総一郎(公明) 福田通雅(無所属)
- 3月6日** 中塚周一(自民) 三原誠介(自民) 西岡聖真(自民) 佐藤真治(自民) 谷口圭三(自民)
- 3月5日** 赤坂てる子(共産) 鈴木一茂(自民) 江本公一(自民) 小倉弘行(自民) 池田道孝(自民) 蜂谷弘美(自民) 伊藤文夫(自民) 小林健伸(自民) 景山貞明(公明)
- 3月4日** 住吉良久(自民) 森脇久紀(共産) 井元乾一郎(自民) 浅野貴(自民) 野山賢一(自民) 小田春人(自民)
- 質問に立った議員**
- 3月7日** 加藤浩久(自民) 岡本泰介(自民) 一井暁子(自民) 山田総一郎(公明) 福田通雅(無所属)
- 3月6日** 中塚周一(自民) 三原誠介(自民) 西岡聖真(自民) 佐藤真治(自民) 谷口圭三(自民)
- 3月5日** 赤坂てる子(共産) 鈴木一茂(自民) 江本公一(自民) 小倉弘行(自民) 池田道孝(自民) 蜂谷弘美(自民) 伊藤文夫(自民) 小林健伸(自民) 景山貞明(公明)
- 3月4日** 住吉良久(自民) 森脇久紀(共産) 井元乾一郎(自民) 浅野貴(自民) 野山賢一(自民) 小田春人(自民)
- 議決結果**
- 予 算 案 38件可決(38件中)
- 条 例 案 7件可決(7件中)
- 事 件 案 15件可決(15件中)
- 発 議 案 4件可決(7件中)
- 解説**
- 会派略称 自民●自由民主党岡山県議団 民衆●民主・県民クラブ 公明●公明党岡山県議団 共産●日本共産党岡山県議会議員団

代表質問から

代表質問 Q&A

教育振興基本計画の策定
小田 春人 議員 (自由民主党)

現行の教育ビジョンの見直しも含め、本県における個別・具体的な教育施策の推進方向や目標指標を示した、教育振興計画を策定すべきと考えるが、知事並びに教育長の所見を伺いたい。

「新おやかま夢づくりプラン」
において、教育と人づくりを最重要課題の二つに位置づけています。ご提案の教育振興計画については、教育の現状と課題を十分に把握し、分析を行った上で、あるべき方向性を見極めながら、本県独自の計画を策定する必要があると考えています。(知事答弁)

A 県教育委員会では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成を基本目標とした教育ビジョン」を策定し、取り組んできた。昨今の多様化した教育課題の解決に向けては、学校のみならず社会全体で取り組むことが不可欠である。

Q このような現状や現行ビジョンの目標年次が二〇一〇年であることを踏まえ、お話の教育振興計画については、現在の様々な取組を検証した上で、中長期的な視点をもって、本県の実態を踏まえた計画を策定したいと考えている。(教育長答弁)

代表質問 Q&A

環境問題について
太陽光発電の
教育施設への設置
岡田 幹司 議員 (民主・県民クラブ)

新環境基本計画には、県有施設に太陽光発電システムを率先して導入するところがあるが、まずは環境教育も兼ねて、教育施設に設置してはどうか、教育長の所見を伺いたい。

A 太陽光発電の設備の導入は、地球環境への配慮とともに、環境教育の面でも意義深いことと考えている。

現在のところ、県の教育施設では県立図書館や県総合教育センターのほか、倉敷大城中・高等学校など八校に導入して、理科などの関連分野の指導や環境教育への活用などとともに県民への啓発を行っている。

今後とも、増築を計画する際には積極的な導入を検討するなど、太陽光発電の設置に努めてまいりたい。(教育長答弁)

代表質問 Q&A

財政問題について
新一般会計制度に基づく
財務諸表の作成
増川 英一 議員 (公明党)

複式簿記・発生主義会計の考え方を加えた新たな一般会計制度に基づく財務諸表は、健全性の度合いが判り易くなり、財政の合理化による透明化が期待されることとなる。国も複式簿記・発生主義会計による財務四表の整備を求め、自治体に通知している。複式簿記・発生主義に基づく新たな一般会計制度を導入していくことは重要なことと思っており、新一般会計制度を導入し、財務諸表の作成を行ってほしいか。

A 県財政の状況を分りやすく伝える手段の一つとして、財務諸表の充実には意義あることと考えている。

Q 本県では、十七年度から普通会計に地方公営企業会計や第三セクター等を加えた連結ベースでのバランスシートを作成してきたところであるが、さらに、国の指針も踏まえ、公有資産の評価を改めて行った上で、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書を加えた四表を、二十一年度までに整備したいと考えている。

整備に当たっては、公有資産の適切な評価が各県共通の大きな課題だが、今後、具体的な作成手法等について、検討を進めてまいりたい。(知事答弁)

岡山の未来を話し合ってるよ!



紙面の都合上、一人間以内で要旨を掲載しています。